

地域福祉に関するアンケート調査(相談支援機関対象)

～ご協力のお願い～

相談支援機関の皆様へ

日頃より福祉の推進について、ご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。
さて、本市では「第3次八尾市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の計画期間が令和2年度(2020年度)に終了することに伴い、新たな計画を策定することとし、その準備作業を進めています。

新たな計画策定にあたりまして、日頃より福祉に携わられている方のお考えやご意見をお寄せいただくため、アンケート調査をお願いすることといたしました。

ご記入いただいた内容については、統計的に処理し、個々の調査票を公表したり、調査の目的以外に使用することは一切ございませんが、お答えいただいた内容に関してご質問させていただく場合がございますので、ご了承ください。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和2年(2020年)6月

八尾市

【回答の記入方法についてのお願い】

1. 回答は、令和2年6月1日現在でご記入ください。
2. 回答は、貴事業所の状況を広く把握している人がお答えください。
(例えば、地域包括支援センターであれば、管理者の方がお答えください。)
3. 回答は、選択肢の横にあるオレンジ枠 をクリックしていただくことで「○」が表記されます。自由記述などの回答もオレンジ枠に直接入力してください。
回答は、基本的には1つのみの選択となっておりますが、設問ごとにそれぞれ指定していますので、ご注意ください。
4. ご回答いただいた調査票は、メールに添付していただき、**令和2年6月30日**までに、八尾市地域福祉部地域福祉政策課(hukusi@city.yao.osaka.jp)までご返送ください。
(メールで返送が困難な場合は、同封の返信用封筒にて返送してください。)
5. 調査について、または記入上不明な点は、下記までお問い合わせください。

(土・日・祝日は除く。8時45分から17時15分まで)

八尾市 地域福祉部 地域福祉政策課
電 話 072-924-3835
FAX 072-922-3786
メール hukusi@city.yao.osaka.jp

貴事業所のことについて

問1 貴事業所についてお答えください。

回答欄(記述)	
貴組織名	
ご回答者の氏名	
ご回答者の職種	
連絡先(電話番号)	

問2 相談支援業務に従事する相談員は何名ですか。(人数を記入)

名

問3 相談員の、相談支援業務の経験年数について、該当する人数を記入してください。(人数を記入)

- | | | | |
|------|---|---|------------|
| (1) | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> | 名 | 1年未満 |
| (2) | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> | 名 | 1年以上2年未満 |
| (3) | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> | 名 | 2年以上3年未満 |
| (4) | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> | 名 | 3年以上4年未満 |
| (5) | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> | 名 | 4年以上5年未満 |
| (6) | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> | 名 | 5年以上6年未満 |
| (7) | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> | 名 | 6年以上7年未満 |
| (8) | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> | 名 | 7年以上8年未満 |
| (9) | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> | 名 | 8年以上9年未満 |
| (10) | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> | 名 | 9年以上10年未満 |
| (11) | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> | 名 | 10年以上20年未満 |
| (12) | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> | 名 | 20年以上30年未満 |
| (13) | <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> | 名 | 30年以上 |

問4 相談員のうち、保健・福祉関係の資格等を有する人数を記入してください。(重複あり)

- | | | | |
|------|----------------------|---|-----------------------------------|
| (1) | <input type="text"/> | 名 | 社会福祉士 |
| (2) | <input type="text"/> | 名 | 精神保健福祉士 |
| (3) | <input type="text"/> | 名 | 保健師または看護師 |
| (4) | <input type="text"/> | 名 | 介護福祉士 |
| (5) | <input type="text"/> | 名 | 保育士 |
| (6) | <input type="text"/> | 名 | 主任介護支援専門員(主任ケアマネジャー) |
| (7) | <input type="text"/> | 名 | 介護支援専門員(ケアマネジャー) |
| (8) | <input type="text"/> | 名 | 訪問介護員(ホームヘルパー) |
| (9) | <input type="text"/> | 名 | (障がい者)相談支援専門員 |
| (10) | <input type="text"/> | 名 | その他 (具体的に: <input type="text"/>) |

問5 貴事業所は、どの分野の業務を行われていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | 1. 高齢者関係 |
| <input type="checkbox"/> | 2. 障がい者関係 |
| <input type="checkbox"/> | 3. 児童関係 |
| <input type="checkbox"/> | 4. その他 (具体的に: <input type="text"/>) |

問6 貴事業所では、業務のなかで市民の日常生活に関する次のような課題をもつ人への対応(相談や支援、予防のための取組みなど)をすることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | 1. 必要な介護や福祉などのサービスが受けられない人 |
| <input type="checkbox"/> | 2. 子育てに悩んでいて、まわりに支援してくれる人がいない人 |
| <input type="checkbox"/> | 3. 経済的に困窮し、支援が受けられない人 |
| <input type="checkbox"/> | 4. 就労や社会参加を希望しているが、実現できない人 |
| <input type="checkbox"/> | 5. 地域から孤立し、生活に支障をきたしている人 |
| <input type="checkbox"/> | 6. 虐待や権利侵害に遭っている人 |
| <input type="checkbox"/> | 7. 日常生活でのちょっとした困りごとへの支援が受けられない人 |
| <input type="checkbox"/> | 8. 制度の狭間になり、必要な支援が受けられない人 |
| <input type="checkbox"/> | 9. 支援が必要だが、支援を拒否して受け入れない人 |
| <input type="checkbox"/> | 10. ひきこもりの人がいる家庭 |
| <input type="checkbox"/> | 11. 特にない |

上記の中で、特に対応が困難であったケースをお答えください。(自由記述)
※枠は広げていただいても結構です。

問7 貴事業所での業務を通じて、成年後見制度の利用を必要とする人を発見したり、利用のための支援などを行うことがありますか。(1つに○)

- 1. 成年後見制度の利用のための支援を行うことがある
- 2. 利用の支援を行うことはないが、利用が望ましいと思う人を発見することはある
- 3. 活動のなかで、成年後見制度の利用が望ましいと思う人を発見することはない
- 4. その他 (具体的に:)
- 5. わからない

問8 成年後見制度の利用の必要性があるにも関わらず、利用されない要因は何だと思えますか。(あてはまるものをすべてに○)

- 1. 本人が同意しない
- 2. 家族が同意しない
- 3. 親族が同意しない
- 4. 後見人の報酬を支払うのが困難
- 5. 必要性を感じていない
- 6. 制度利用に時間がかかる
- 7. 制度手続きが複雑
- 8. 信頼できる後見人等の候補者が見つからない
- 9. 相談先が不明
- 10. その他 (具体的に:)
- 11. わからない

問9 成年後見制度の利用を促進するうえで、特に優先的に力を入れて取り組むべきことはどのようなことだと思えますか。(あてはまるものをすべてに○)

- 1. 市民や関係者に制度を周知するよう、情報発信を充実する
- 2. 支援が必要な人を発見し、相談や支援につなぐ取り組みを充実する
- 3. 市民後見人(後見活動を行うボランティア)も含め、支援の担い手づくりを充実する
- 4. 支援や連携の中核機関(中心となる機関)を充実する
- 5. 手続きの負担を少なくするなど、制度を利用しやすくする
- 6. 制度を利用するための経済的な負担を軽減する
- 7. 窓口を明確化する
- 8. その他 (具体的に:)
- 9. わからない

問10 貴事業所において、連携している人や機関、団体等をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 主任児童委員
- 2. 民生委員・児童委員
- 3. 地区福祉委員会
- 4. 町内会・自治会
- 5. まちづくり協議会
- 6. 市役所(出張所・コミュニティセンター・人権コミュニティセンターを含む)
- 7. 社会福祉協議会
- 8. 高齢者あんしんセンター(地域包括支援センター)
- 9. 保健センター
- 10. 保健所
- 11. 福祉生活相談支援員
- 12. 生活支援相談センター(生活困窮相談窓口)
- 13. 子育て総合支援ネットワークセンター
- 14. 障がい者相談支援事業所
- 15. 八尾市消費生活センター
- 16. その他福祉関係の事業所
- 17. 医療機関
- 18. 警察・消防署
- 19. 教育・保育機関(学校、こども園など)
- 20. 自主防災組織
- 21. 地域の商店・企業
- 22. 当事者団体
- 23. その他 (具体的に:)
- 24. 特にいない

問11 今後の活動を展開する中で、連携をしたい(連携を強めたい)人や機関、団体等をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 主任児童委員
- 2. 民生委員・児童委員
- 3. 地区福祉委員会
- 4. 町内会・自治会
- 5. まちづくり協議会
- 6. 市役所(出張所・コミュニティセンター・人権コミュニティセンターを含む)
- 7. 社会福祉協議会
- 8. 高齢者あんしんセンター(地域包括支援センター)
- 9. 保健センター
- 10. 保健所
- 11. 福祉生活相談支援員
- 12. 生活支援相談センター(生活困窮相談窓口)
- 13. 子育て総合支援ネットワークセンター
- 14. 障がい者相談支援事業所
- 15. 八尾市消費生活センター
- 16. その他福祉関係の事業所
- 17. 医療機関
- 18. 警察・消防署
- 19. 教育・保育機関(学校、こども園など)
- 20. 自主防災組織
- 21. 地域の商店・企業
- 22. 当事者団体
- 23. その他 (具体的に:)
- 24. 特にいない

地域との連携について

問12 支援を必要とする人の問題に取り組む際、地域と協力したり、地域の支援につなげたりすることがありますが、このとき、困難に感じることや課題はありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 時間の制約等があることから、地域への働きかけを行うことが難しい
- 2. 地域の福祉活動等を把握しておらず、本人への支援につなぐことが難しい
- 3. 本人に対する見守り活動等の依頼をしても、地域が本人の受け入れに消極的である
- 4. 地域のキーパーソンとなる人物がいない又は把握できていないため、地域との調整に時間がかかる
- 5. 地域との関係づくりの手法がわからない
- 6. その他 (具体的に:)

問13 相談支援業務に取り組むにあたり、地域や関係機関において「あると望ましいと考えるしくみ」等があれば、ご記入ください。(自由記述) ※枠は広げていただいても結構です。

相談支援業務の実態について

問14 貴事業所の相談状況について、次の①～③の相談状況(件数)をお答えください。

① 相談支援の総件数

② ①のうち、複合課題をかかえるケース(世帯)の件数(延べ件数)

※「複合課題をかかえるケース」は、貴事業所で支援できる範囲(本来業務)を超える課題等が含まれているケースとしてお考えください。

③ ②のうち、連携できる相談支援機関がない件数(もしくは、連携できない件数)

※平成30年度・令和元年度、それぞれお答えください。

	平成30年度	令和元年度
①相談支援の総件数(延べ件数)	件	件
②複合課題をかかえるケース(世帯)の件数	件	件
③連携できる相談支援機関がない件数(もしくは、連携できない件数)	件	件

※令和元年度から事業を開始した機関は、平成30年度の回答は不要です。

※正確な件数がわからない、もしくは確認に時間を要する場合は概数でも構いません。

次の問15は、問14の「②複合課題をかかえるケース(世帯)の件数」で、1件でもケースがある事業所様がお答えください。「0件(ない)」の事業所様は問16へお進みください。

問15 問14にある「複合ケース」への対応において、ほかの相談支援機関等と連携して支援を行う際の状況について、お答えください。(それぞれ1つに○)

	① よくあて まる	② ややあて まる	③ あまりあて はまらない	④ 全くあて まらない
個人情報の取扱いが難しいため、必要な情報を共有できない				
リーダーシップをとる機関がなく、役割分担ができない				
継続的にケース会議を開催する等の体制を構築できない				
ほかの相談支援機関との関係づくりができていないため、スムーズに連携できない				
各相談支援機関等が実施している支援内容の共有ができない				
支援を行うにあたって、各相談支援機関等の役割分担が明確になっていない				
各相談支援機関間の連絡調整等が充分に行われていない				

上記以外で、ほかの相談支援機関等と連携して支援を行う際、ほかに困ったことや問題等があれば、その内容をご記入ください

制度や分野による縦割りや、支え手・受け手という一方的な関係を超えて支え合う社会をめざす「地域共生社会」の実現が国において新たな目標として示されています。

問16 「地域共生社会」では、多様な生活課題に制度等の枠を超えて横断的に対応する相談支援体制が求められますが、八尾市でそうした包括的な相談支援の仕組みを充実していくうえで、特に優先的に力を入れて取組むべきことはどのようなことだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 市役所で多様な相談を総合的に受けられるようにする
- 2. より身近なところで相談できるよう、地域で活動している人や事業所などの相談を充実する
- 3. 相談に行けない人(行かない人)を発見し、窓口につなぐ取組みを充実する
- 4. 相談を支援に結びつけるよう、関係者のネットワークを充実する
- 5. 課題を解決するため、サービスや社会資源を開発する取組みを充実する
- 6. 相談しやすいように、窓口の開設時間や相談を受ける方法を改善する
- 7. その他 (具体的に:)

問17 貴事業所が対象とされている地域では、関係機関や団体などが連携して「地域共生社会」を実現していくために必要と考えられる次の①～⑧のような取組みが、どの程度できていると思いますか。(貴機関が関わっておられる範囲でお答えください。)(それぞれ1つに○)

	① かなりでき ている	② 多少はでき ている	③ あまりでき ていない	④ ほとんどで きていない	⑤ わからない
①情報の提供と活用の支援 支援を必要とする人がニーズに気づき、必要な相談や支援を選択して利用できるようにする。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②ニーズの把握とつなぎ 潜在化しているニーズを発見し、適切な支援につなぐ。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③支援のコーディネート 支援が必要な人と多様なサービスや活動を、総合的・継続的に調整し、つなぐ。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④サービスや活動の提供 自立支援を重視した質の高いサービスや活動が提供できる体制を確保する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤サービスや活動の開発 既存の資源では対応できないニーズに対して、新たなサービスや活動を協力して開発する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥福祉コミュニティづくり 支援を必要とする人がつながりを持ち、安心して暮らせるコミュニティをつくる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦経験の集約と実践への反映 相談や支援の実践を通じた課題や経験を集約し、取組みに反映する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧連携して進める仕組み これらの取組みを関係機関や団体等が連携して総合的に推進する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

今後必要な支援について

問18 日常生活におけるちょっとした支援について、今後需要が高まると思う支援・サービスは何だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 話し相手
- 2. 相談ごとの相手
- 3. ちょっとした買い物
- 4. 外出の付き添い
- 5. 子どもの預かり・外遊びの見守り
- 6. 日常での安否確認(見守りや声かけ)
- 7. 災害時の安否確認・手助け
- 8. 炊事・洗濯・掃除などの家事
- 9. 電球交換や簡単な大工仕事
- 10. ごみ出し
- 11. 庭の草刈
- 12. 緊急時の看病・救急車を呼ぶなどの手助け
- 13. その他 (具体的に:)
- 14. 特にない・わからない

問19 次の支援・サービスのうち、有償でも充実・確保したほうがよいと思う支援・サービスは何だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 話し相手
- 2. 相談ごとの相手
- 3. ちょっとした買い物
- 4. 外出の付き添い
- 5. 子どもの預かり・外遊びの見守り
- 6. 日常での安否確認(見守りや声かけ)
- 7. 災害時の安否確認・手助け
- 8. 炊事・洗濯・掃除などの家事
- 9. 電球交換や簡単な大工仕事
- 10. ごみ出し
- 11. 庭の草刈
- 12. 緊急時の看病・救急車を呼ぶなどの手助け
- 13. その他 (具体的に:)
- 14. 特にない・わからない

問20 あなたは、地域の福祉を充実するために、どのようなことに特に優先的に取り組むべきだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 福祉に関する情報の提供
- 2. 身近な相談窓口の充実
- 3. 高齢者・障がい者などの日常生活への支援
- 4. 子育ての支援
- 5. 孤立した人やひきこもりの人への支援
- 6. 経済的に困窮している人への支援
- 7. 就労のための支援
- 8. 年金などの社会保障制度の充実
- 9. 健康づくり
- 10. 医療・福祉の連携
- 11. こころの健康に関する支援
- 12. 認知症の人などの権利擁護
- 13. 福祉の心を育てる取組み
- 14. ボランティアやNPO活動への支援
- 15. 地域住民のつながりづくり
- 16. 地域での支えあいの活動
- 17. 支援が必要な人を発見する取組み
- 18. 住宅の確保や住環境の整備
- 19. バリア(障壁)のない環境づくり
- 20. 公共交通の整備や移動の支援
- 21. 防災や災害時に支援が必要な人への対応
- 22. 犯罪や事故のない安全なまちづくり
- 23. 犯罪予防活動や犯罪をした人の社会復帰に向けた支援
- 24. 虐待や差別の防止
- 25. 福祉に関わる団体や機関のネットワークづくり
- 26. その他 (具体的に:)
- 27. 特にない・わからない

■その他、地域福祉推進に関して、あなたのお考えを自由にご記入ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。